

中野市立小中学校長寿命化計画



2023 年 3 月 一部改訂

2020 年 6 月 策定

中野市教育委員会

目 次

1	小中学校長寿命化の策定にあたって	1
(1)	長寿命化計画の背景・目的	1
(2)	計画の位置付け	2
(3)	計画期間	3
2	学校施設の目指すべき姿	4
(1)	中野市の教育大綱	4
(2)	学校施設の目指すべき姿	4
3	学校施設の実態	5
(1)	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	5
(2)	児童生徒数の推移と適正配置	6
(3)	学校施設の配置状況	8
(4)	通学区域の設定	9
(5)	学校施設整備の経過	9
(6)	学校施設の保有量	10
(7)	今後の維持・更新コスト(従来型)	11
4	学校施設の老朽化状況の実態	12
(1)	構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	12
(2)	今後の維持・更新コスト(長寿命化型)	14
5	学校施設整備の実施計画	15
(1)	学校施設の規模・配置計画等の方針等	15
(2)	学校施設改修等の基本方針	15
6	学校施設整備の実施計画	15
(1)	実施計画の基本的な考え方	15
(2)	改修等の優先順位の考え方	16
7	長寿命化計画の継続的運用方針	17
(1)	情報基盤の整備と活用	17
(2)	推進体制等の整備	17
(3)	フォローアップ	17
8	学校施設長寿命化計画	18

1. 小中学校長寿命化計画の策定にあたって

(1) 長寿命化計画の背景・目的

2016年（平成28年）4月に策定した「中野市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」という。）において、本市の学校教育系施設は公共施設である市有施設全体のうち42%となっており、延床面積は約8万9,000㎡を有しています。

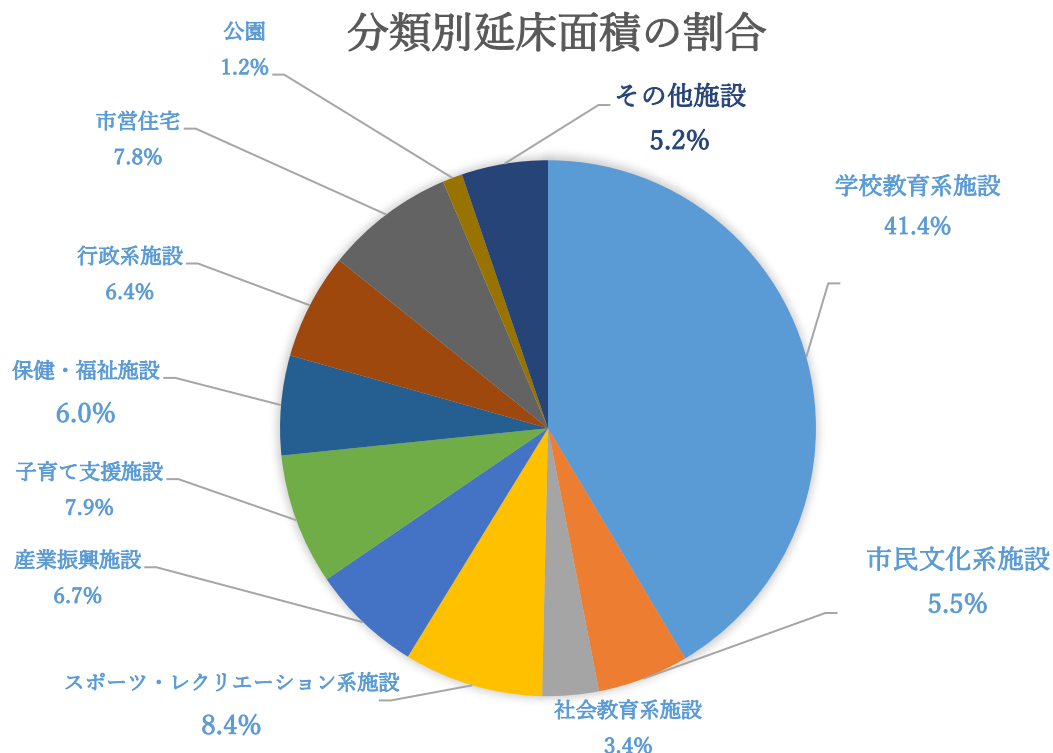
現在、市内の小中学校は新しい校舎でも建築から15年を経過し、老朽化に伴う修繕・改修が必要になっています。他の校舎においては昭和40年代後半から昭和50年代後半に建築された校舎が多く、建築後50年近く経過した校舎もあり建物や設備等の著しい老朽化に伴い改修箇所の発生状況は顕著であり、老朽化が進むにつれ、更新需要が高まる中、国や地方自治体の財政状況は厳しく、従来の整備方法では対応が困難となっていく見込みです。

このため、2013年（平成25年）11月、国は「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方向性を打ち出しました。これを踏まえて2015年（平成27年）3月、文部科学省では、所管又は管理する施設の維持管理等を着実に推進するための中期的な取り組みの方向性を明らかにする「文部科学省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定し、全国の教育委員会に対しては、2020年度（令和2年度）までに公立学校施設に係る個別施設計画を策定して学校施設の改修等について取り組むよう求めています。

本市においても今後、多くの施設整備を行う必要がある一方、人口減少や少子高齢化の進展による社会構造の変化に伴い、本市の財政はより厳しくなると予想されます。

そうしたことから、学校施設を可能な限り長期に使用し、施設整備にかかるコストを抑制することを考慮した学校施設整備の方針・計画を検討する必要があります。

そのため、小中学校の現況等を調査したうえで、老朽化の実態を把握するとともに、緊急度に応じた改修や計画的な維持管理を行うことで、子どもたちが安心・安全に学べ、「中野市教育大綱」で定める基本理念・教育大綱の柱に沿った教育環境を確保することを目的とします。

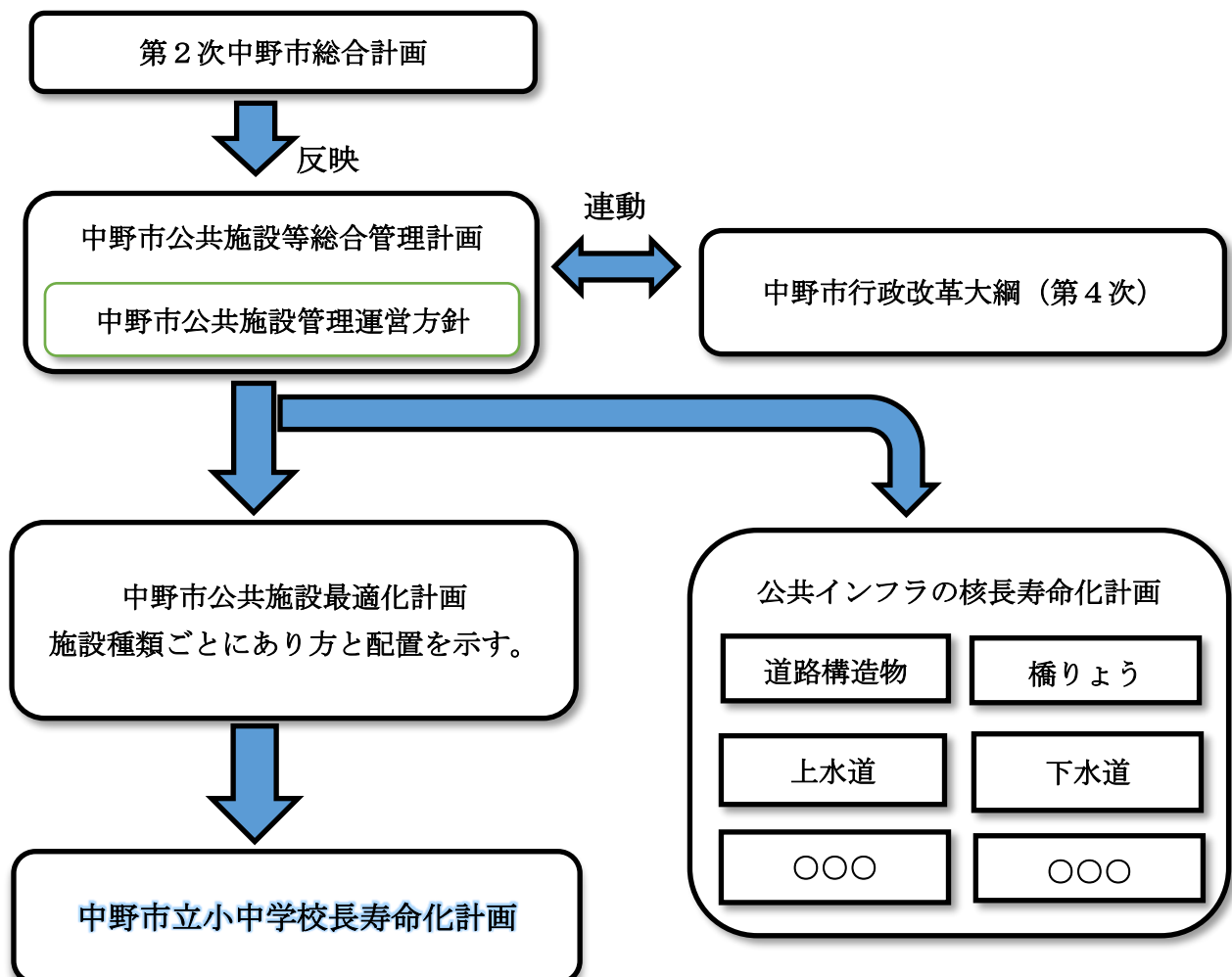


(2) 計画の位置付け

中野市立小中学校長寿命化計画（以下「本計画」という。）は本市が所有する学校施設について、前述の背景や中野市教育大綱を踏まえて教育施設管理を総合的な観点で捉え、長寿命化できるものは長寿命化し、適正に修繕や建て替えをするとともに、優先順位を設定しつつ、教育環境の質的改善も考慮しながら、それに要するコストの縮減や平準化を図ることを目的とします。

なお、本計画は総合計画に基づく学校施設の個別施設計画として位置付けるものとします。

図 1－1 本計画の位置付け（個別施設計画）



(3) 計画期間

2020 年度（令和 2 年度）から 2029 年度までの 10 年間を長寿命化計画期間とし、5 年ごとに計画の見直しを行います。



(4) 対象施設

市内小中学校施設の校舎（附属棟含む）、体育館、給食コンテナ室、プールを対象とします。（児童生徒数は令和元年 5 月 1 日現在の人数）

学校名	所在地	代表建築年	児童生徒数(人)
中野小学校	中野市大字中野 1804	昭和 55	825
日野小学校	中野市大字新野 827	昭和 62	70
延徳小学校	中野市大字三ツ和 1731	昭和 61	153
平野小学校	中野市大字江部 1359-4	昭和 57	480
高丘小学校	中野市大字草間 1505	昭和 55	158
高社小学校 (令和 2 年 4 月統合)	中野市大字金井 80	昭和 59	409 (人数は統合 4 校の合計児童数)
豊井小学校	中野市大字上今井 3435-1	昭和 55	111
永田小学校	中野市大字永江 1824-4	昭和 55	47
南宮中学校	中野市南宮 1-12	平成 8	529
中野平中学校	中野市大字片塩 165	平成 12	334
高社中学校	中野市大字笠原 190	平成 14	205
豊田中学校	中野市大字豊津 4296-1	昭和 47	73

2. 学校施設の目指すべき姿

これまでは、校舎等の耐震診断及び体育館の非構造部材の耐震化を優先的に取り組んできたが、今後は学校施設の長寿命化に向けて老朽化対策（経年により通常発生する損耗、機能低下への対応）に取り組むこととします。

(1) 中野市の教育大綱（第2次：令和4年3月策定）

基本理念と教育大綱の柱

【基本理念】

ふるさとへの愛着と豊かな社会性を身に付ける教育の推進

【教育大綱の柱】

- 1 「信州なかの」ふるさと学習の推進
- 2 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり
- 3 小中学校教育の充実
- 4 社会教育・生涯学習の充実
- 5 文化財の保護と活用

(2) 学校施設の目指すべき姿

学校施設の目指すべき姿

1. 誰もが安全で快適に利用できる施設づくり
 - ・誰もが安全で安心、衛生的な学校施設
 - ・バリアフリーに配慮した環境
 - ・子どもたちや保護者が学校を訪れやすい環境
2. 多様な学習内容、学習形態による活動が可能となる環境整備
 - ・学習能率向上に資する快適な学習環境
 - ・習熟度別指導や少人数指導などきめ細かい個に応じた指導を行うための環境
 - ・授業を充実させるための環境
 - ・充実した運動が安全にできる環境
3. 災害時の拠点として機能する施設整備
 - ・災害時の指定避難所として地区活動拠点の機能を備えた学校施設
 - ・防災機能を備えた学校施設
 - ・災害に強い学校施設
4. 適正な学校施設規模による整備
 - ・地域の実情や少子化に対応した適正規模の学校施設
 - ・他の公共施設との複合化・共用化を視野に入れた地域コミュニティ

(1) 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

【小学校 8 校】（令和 2 年 4 月 1 日現在）

（単位：㎡）

	校舎					屋内運動場				
	代表 建築年	鉄筋コン クリート	鉄骨 造	木造	計	代表 建築年	鉄筋コン クリート	鉄骨 造	木造	計
中野小学校	S 56	7,675	254	0	7,929	S 60	1,524	0	0	1,524
日野小学校	S 62	3,539	51	0	3,539	S 62	838	0	0	838
延徳小学校	S 62	3,934	98	0	4,032	H16	929	0	0	929
平野小学校	S 58	4,111	1,220	0	5,331	H 4	1,003	0	0	1,003
高丘小学校	S 56	3,235	35	0	3,270	S 56	808	0	0	808
高社小学校	S 61	4,185	353	0	4,538	H17	1,303	0	0	1,303
豊井小学校	S 52	3,119	0	26	3,145	S 60	0	805	0	805
永田小学校	S 56	2,843	0	0	2,843	S 56	0	838	0	838

【中学校 4 校】（令和 2 年 4 月 1 日現在）

（単位：㎡）

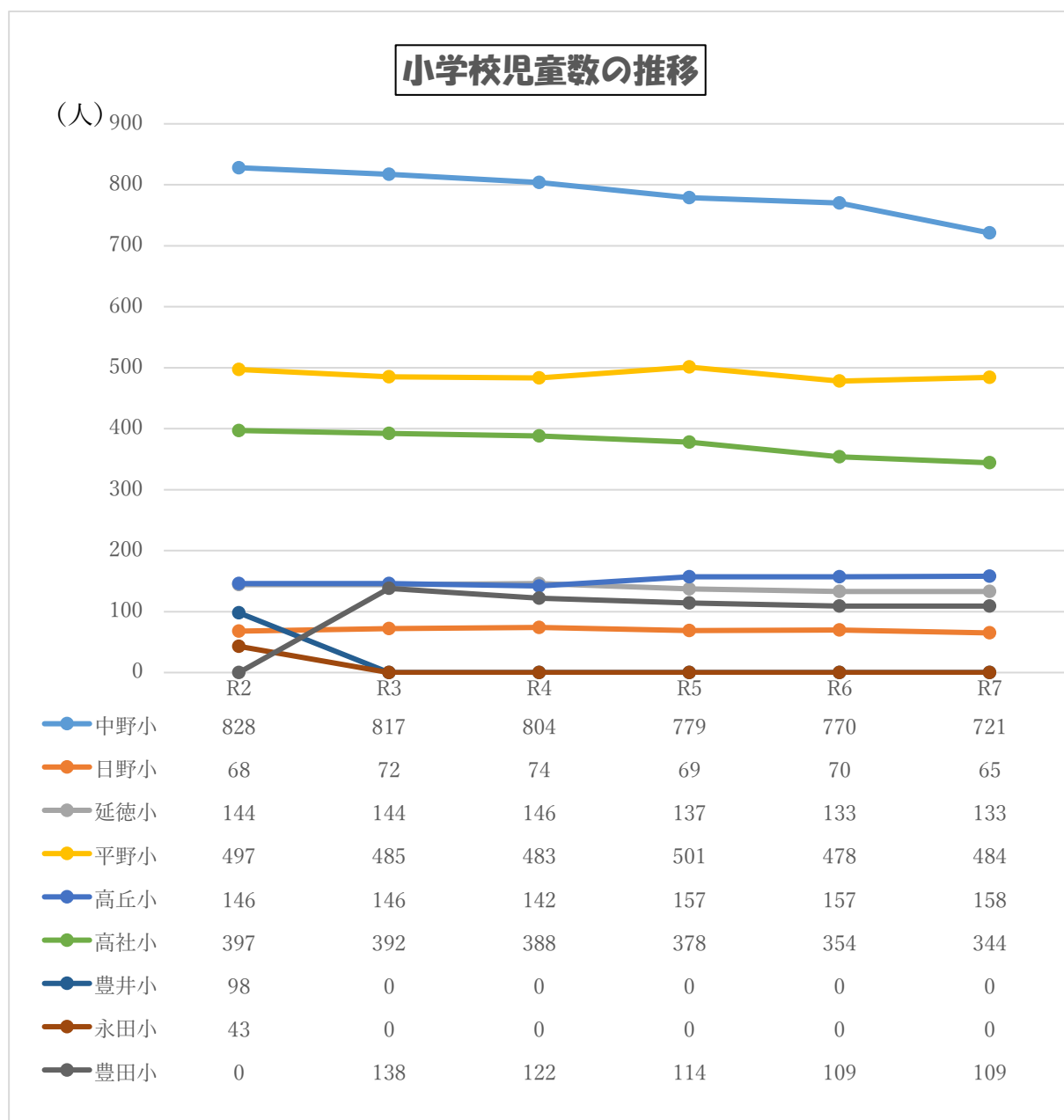
	校舎					屋内運動場				
	代表 建築年	鉄筋コン クリート	鉄骨 造	木造	計	代表 建築年	鉄筋コン クリート	鉄骨 造	木造	計
南宮中学校	H 8	9,073	187	0	9,260	H 8	1,382	0	0	1,382
中野平中学校	H12	6,170	34	0	6,204	H14	1,492	0	0	1,492
高社中学校	H15	6,586	42	0	6,628	H16	1,328	0	0	1,328
豊田中学校	S 48	3,875	455	0	4,330	S 48	0	1,080	0	1,080

【放課後児童クラブ】（令和 2 年 3 月末現在）

施設名	登録児童(人)	平日平均 利用者数(人)	開館日(日)
日野放課後児童クラブ	21	12	281
延徳放課後児童クラブ	63	34	286
豊井放課後児童クラブ	58	28	288
永田放課後児童クラブ	15	7	288

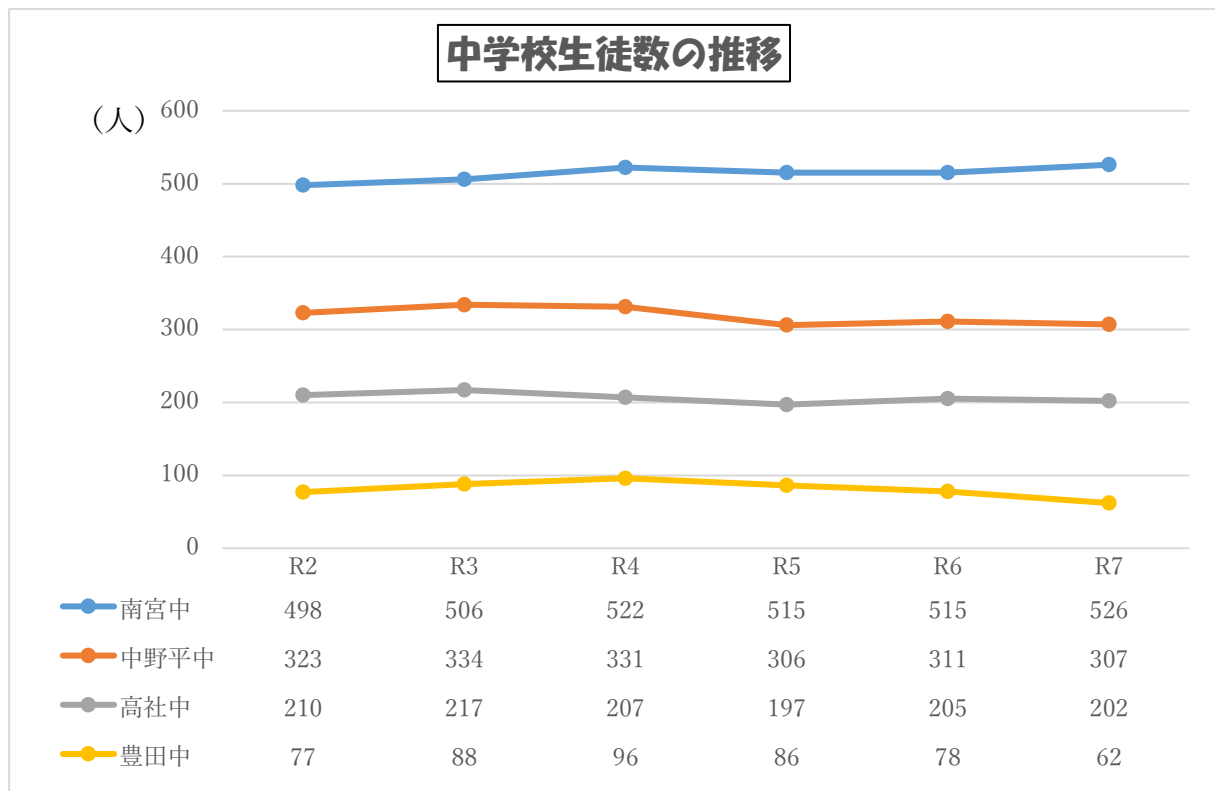
(2) 児童生徒数の推移と適正配置

○ 小学校児童数の推移（※令和3年4月に豊井小と永田小が豊田小に統合）



2020年度（令和2年度）から2025年度（令和7年度）までの6年間の小学校の児童数の推移を見ると、全体的に緩やかな減少傾向ではありますが、大幅に減少しクラスが成立しないような状況ではありません。しかし日野小学校では、2023年度（令和5年度）から2025年度（令和7年度）の新入学児童が10人に満たない期間が続くため、中野市立小学校及び中学校適正規模基本方針に基づき、統合の検討が必要になることが見込まれます。

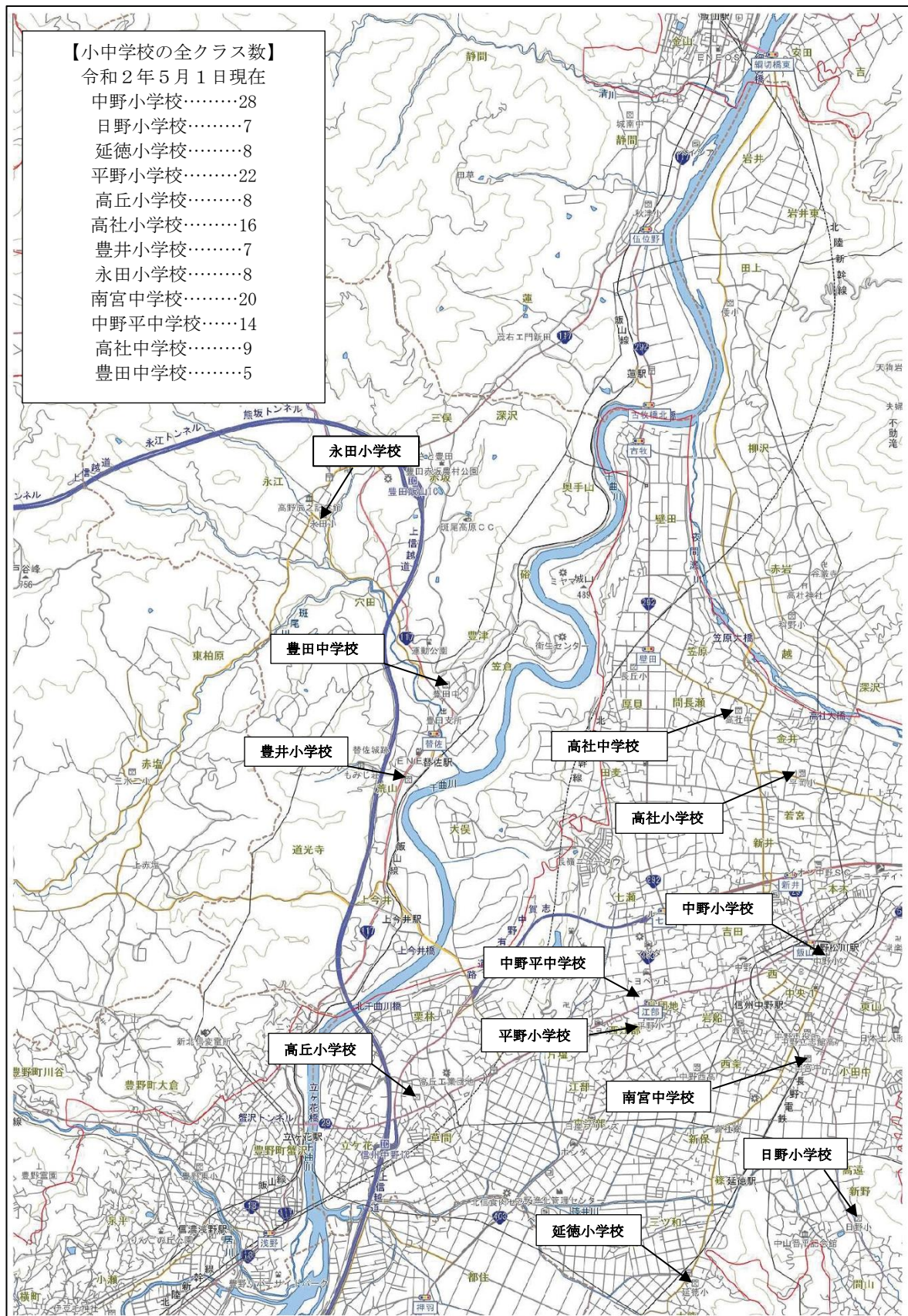
○ 中学校生徒数の推移



中学校の生徒数は、全体で見ると横ばいという状況となっています。

しかしながら、豊田中学校については児童数の減少が顕著な地区であり、緩やかな減少傾向にあります。中野市立小学校及び中学校適正規模基本方針において、豊井小学校と永田小学校が統合し、令和3年に豊田中学校の位置に豊田小学校として開校することから、小中連携教育を推進することとし、将来に向けて小中一貫校の調査研究を行うこととされているため、当面の間は状況を見守ることとします。

(3) 学校施設の配置状況



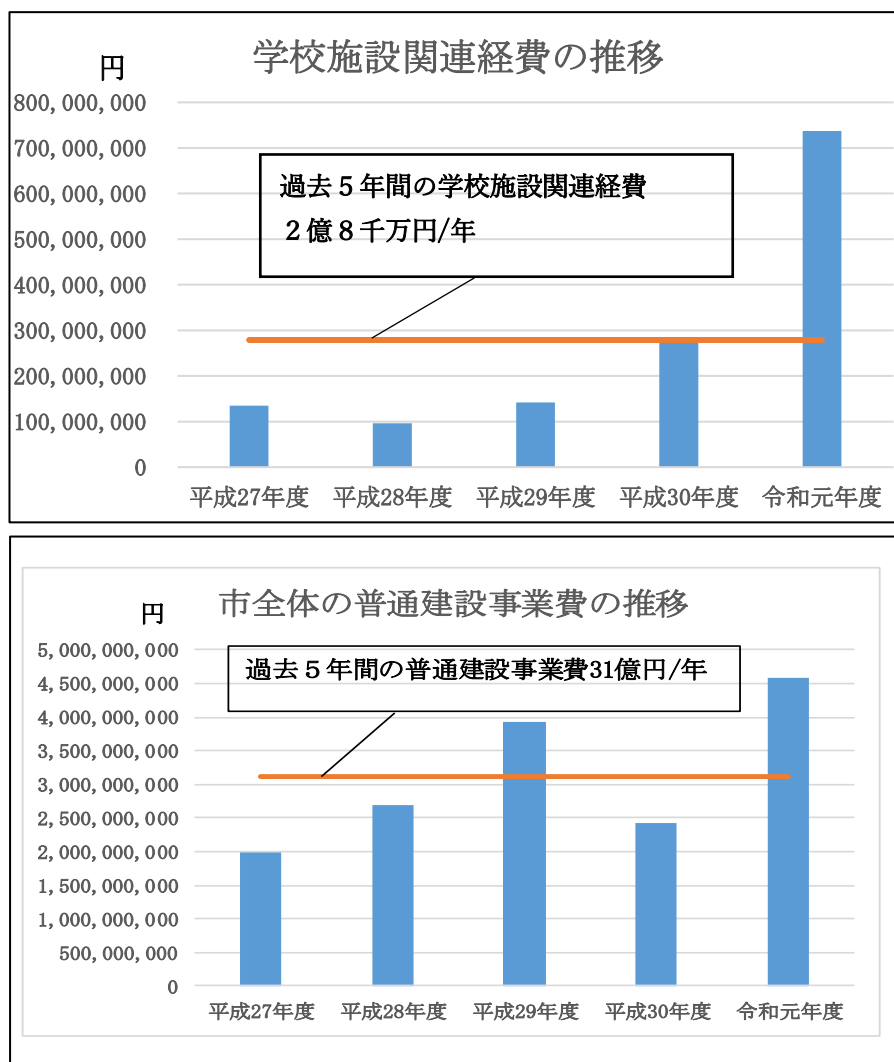
(4) 通学区域の設定

中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針において、通学区域の見直しについては、「小中学校の連携教育を更に推進し、円滑な学校運営を図るため、今ある小学校から全員同じ中学校へ通学ができる配置を考える。学校統合の場合も同様とする。よって現在の市内小中学校における通学区域の見直しは現実的ではないと考える。」と方針が示されていることから通学区域の見直しは行わないものとします。

(5) 学校施設整備の経過

これまで、2007年（平成20年）に実施した耐震診断に基づき、耐震化を最優先課題と位置付け、校舎等の耐震化に取り組んできました。

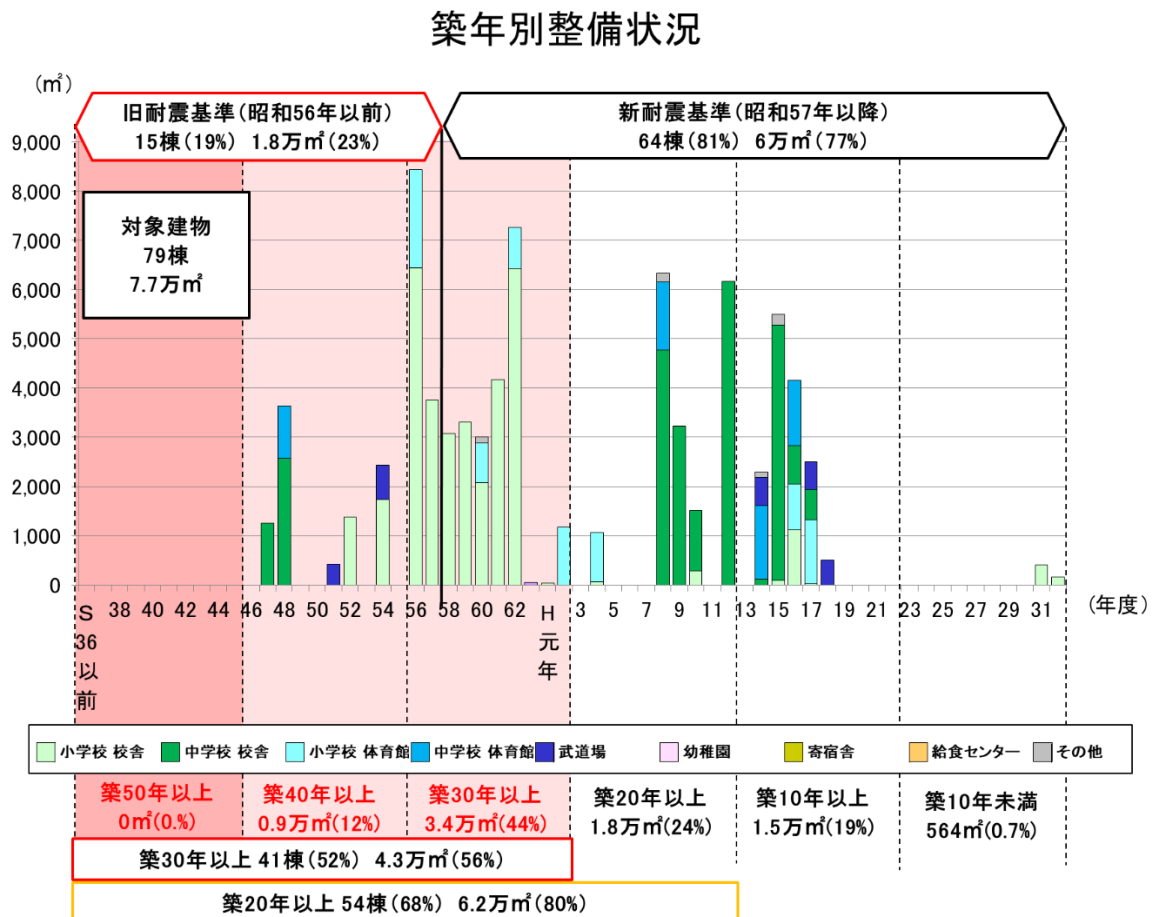
一方、これまでの学校施設の老朽化対策は、建物の損傷が顕在化した箇所について事後保全的な修繕や改修を行ってきており、予防保全的に実施する大規模改修は実施できていない状況であります。あわせて、児童・生徒の学習環境の整備についても、取り組みが進んでいない状況となっています。



※令和元年度の値については、見込み数値です。

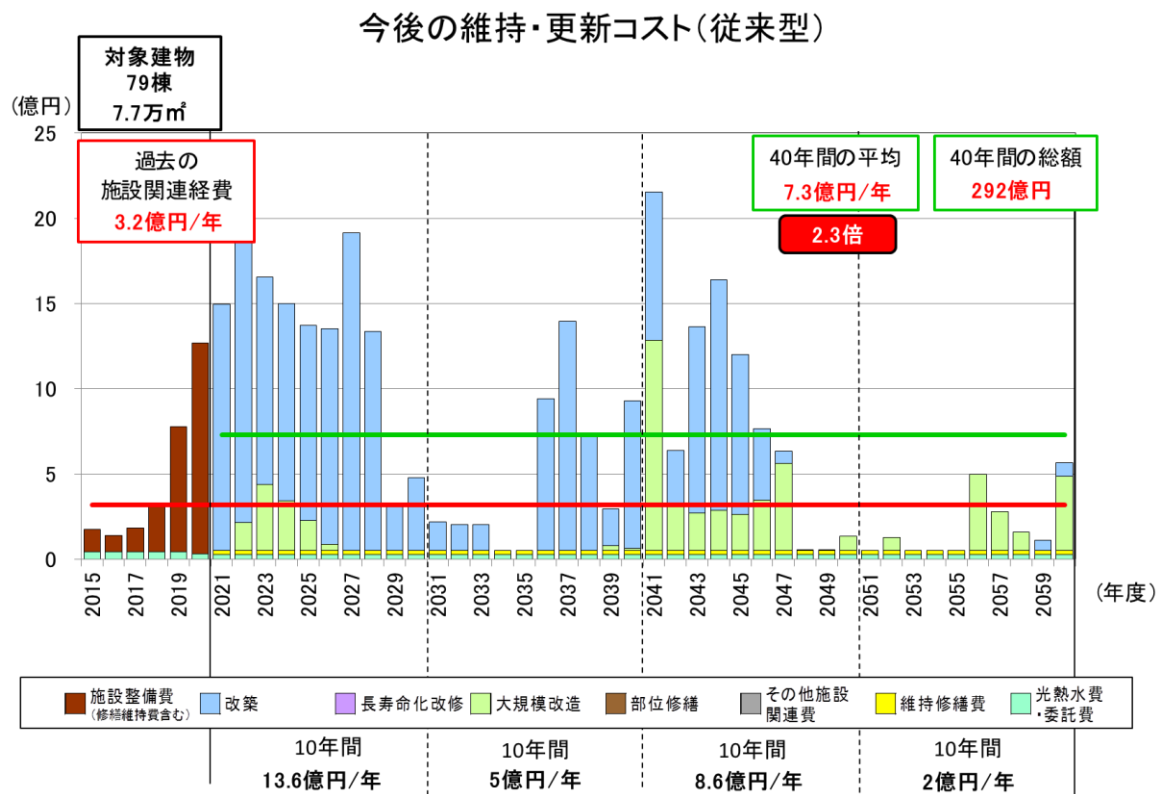
(6) 学校施設の保有量

対象施設の小中学校は、築30年以上の建物が4.3万㎡（56%）となっていることから老朽化が進んでいます。ただし、現在、築50年以上の建物はなく、長寿命化による対応が可能となります。



(7) 今後の維持・更新コスト（従来型）

築40年～50年で建替える従来の方法を今後も続けた場合、今後40年間のコストは292億円（7.3億円/年）程が見込まれます。これは過去の施設関連経費の3.2億円/年の2.3倍となります。従来の建て替え中心の整備を継続することは困難であり、長寿命化による対応策が必要となります。



※過去の施設関連経費には光熱水費約42,000千円/年を含みます。

4 学校施設の老朽化状況

(1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

〈小学校〉

小学校8校48棟について現地調査を実施しました。

調査では下表のとおり、屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備について、目視状況や全面的な改修年からの経過年数を基本に、A、B、C、Dの4段階で評価しました。築30年を超える棟の屋根・屋上、外壁にC評価が多く、雨漏りや外壁の浮き等が発生しています。さらに劣化が進展すると躯体に影響するため、計画的な対策を講じていきます。

建物情報一覧表

建物情報一覧表

■:築50年以上

■:築30年以上

基準

2020

A:概ね良好

B:広範囲に劣化

C:部分的に劣化

D:早急に対応する必要がある

建物基本情報																				構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		延床面積(N㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)										
						学校種別	建物用途		構造	階数		西暦	和暦	基準	診断	補強							調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算上の区分							
1		中野小学校	教室棟	001		小学校	校舎	RC	3	2,387	1981	S56	39	旧	済	済	●	－	長寿命	C	B	B	B	72								
2		中野小学校	屋内運動場	002		小学校	体育館	RC	1	353	1981	S56	39	旧	済	－	●	－	長寿命	C	B	B	B	72								
3		中野小学校	特別教室棟	007		小学校	校舎	RC	2	1,672	1982	S57	38	新	－	－	R2	41.8	長寿命	C	C	B	B	53								
8		中野小学校	教室棟	022		小学校	校舎	S	2	1,552	1984	S59	36	新	－	－	R2	20.1	長寿命	B	C	B	B	65								
9		中野小学校	屋内運動場	023		小学校	体育館	S	2	1,171	1990	H2	30	新	－	－	R2	34.9	長寿命	B	B	B	B	75								
10		中野小学校	プール便所棟	024		小学校	校舎	S	1	16	1984	S59	36	新	－	－	－	－	長寿命	C	C	B	B	62								
11		中野小学校	プール機械室	025		小学校	校舎	S	1	18	1984	S59	36	新	－	－	－	－	長寿命	C	C	B	B	62								
12		中野小学校	管理特別教室棟	026		小学校	校舎	RC	3	2,064	1986	S61	34	新	－	－	R2	38.6	長寿命	B	B	B	B	75								
13		中野小学校	2F渡り廊下	027		小学校	校舎	S	2	17	2005	H17	15	新	－	－	－	－	長寿命	B	B	A	A	91								
14		日野小学校	管理特別教室棟	002		小学校	校舎	RC	2	1,048	1982	S57	38	新			R2	33.1	長寿命	C	C	B	B	62								
16		日野小学校	普通教室棟	012		小学校	校舎	RC	3	2,205	1987	S62	33	新			R2	45	長寿命	B	C	B	B	65								
17		日野小学校	昇降口	013		小学校	校舎	S	1	286	1987	S62	33	新			R2	24.3	長寿命	B	B	B	B	75								
19		日野小学校	屋内運動場	015		小学校	体育館	S	1	838	1987	S62	33	新			R2	34.7	長寿命	B	B	B	B	75								
20		日野小学校	プール更衣室・便所	016		小学校	校舎	W	1	46	1988	S63	32	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
23		延徳小学校	普通教室棟	013		小学校	校舎	RC	3	1,931	1987	S62	33	新			R2	22.6	長寿命	B	B	B	B	75								
24		延徳小学校	管理特別教室棟	015		小学校	校舎	RC	3	2,003	1987	S62	33	新			R2	26.7	長寿命	C	C	B	B	62								
26		延徳小学校	屋内運動場	021		小学校	体育館	RC	2	929	2004	H16	16	新			R2	41.2	長寿命	A	A	A	A	100								
27		延徳小学校	2F渡り廊下	021		小学校	校舎	S	1	6	2004	H16	16	新			－	－	長寿命	A	A	A	A	100								
28		延徳小学校	3F渡り廊下	021		小学校	校舎	S	2	27	2004	H16	16	新			－	－	長寿命	A	A	A	A	100								
29		高丘小学校	屋内運動場	006		小学校	体育館	RC	1	808	1981	S56	39	旧	済	済	●	－	長寿命	B	B	B	B	75								
30		高丘小学校	教室棟・高梁水橋	007		小学校	校舎	RC	3	1,248	1981	S56	39	旧	済	済	●	－	長寿命	C	B	B	B	72								
32		高丘小学校	教室棟	009		小学校	校舎	RC	3	785	1982	S57	38	新	済	済	●	－	長寿命	C	A	B	B	79								
33		高丘小学校	廊下	010		小学校	校舎	RC	1	28	1982	S57	38	新			－	－	長寿命	C	B	B	B	72								
34		高丘小学校	昇降口	012		小学校	校舎	RC	1	212	1982	S57	38	新	済	－	●	－	長寿命	C	C	B	C	B	57							
35		高丘小学校	プール更衣室	013		小学校	校舎	S	1	20	1982	S57	38	新			－	－	長寿命	C	C	B	B	62								
36		高丘小学校	特別教室棟	015		小学校	校舎	RC	2	962	1983	S58	37	新			R2	24.4	長寿命	C	A	B	B	79								
39		高丘小学校	プール更衣室・便所	018		小学校	校舎	W	1	42	1989	H元	31	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
40		平野小学校	教室棟	013		小学校	校舎	RC	3	2,080	1983	S58	37	新			R2	36.6	長寿命	C	C	B	B	62								
41		平野小学校	コンテナ室	013		小学校	校舎	RC	1	28	2004	H16	16	新			－	－	長寿命	C	C	A	A	78								
42		平野小学校	管理特別教室棟	014		小学校	校舎	RC	2	1,723	1984	S59	36	新			R2	28.7	長寿命	C	B	B	B	72								
43		平野小学校	プール付廊下	015		小学校	校舎	S	1	38	1983	S58	37	新			－	－	長寿命	C	C	B	B	62								
45		平野小学校	屋内運動場	018		小学校	体育館	RC	2	1,003	1992	H4	28	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
46		平野小学校	プール更衣室	019		小学校	校舎	RC	1	39	1992	H4	28	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
51		平野小学校	教室棟	025		小学校	校舎	RC	3	280	1998	H10	22	新			R2	34.7	長寿命	B	B	B	B	75								
52		平野小学校	屋内運動場渡り廊下	026		小学校	校舎	S	1	27	1992	H4	28	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
53		平野小学校	昇降口	030		小学校	校舎	S	3	1,019	2004	H16	16	新			R2	30.5	長寿命	B	B	A	A	91								
54		平野小学校	音楽室・PC室	030		小学校	校舎	S	3	37	2004	H16	16	新			R2	30.5	長寿命	B	B	A	A	91								
63		高社小学校	教室棟	009		小学校	校舎	RC	3	2,079	1985	S60	35	新			R2	29.8	長寿命	C	B	B	B	72								
64		高社小学校	管理特別教室棟	010		小学校	校舎	RC	3	2,106	1986	S61	34	新			R2	32.6	長寿命	C	B	B	B	72								
65		高社小学校	IT保健室～視聴覚室	010		小学校	校舎	S	1	346	2019	H31	1	新			－	－	長寿命	A	A	A	A	100								
68		高社小学校	屋内運動場	013		小学校	体育館	RC	2	1,303	2005	H17	15	新			R2	43.9	長寿命	B	B	A	A	91								
83		豊井小学校	管理特別教室棟	011		小学校	校舎	RC	2	1,383	1977	S52	43	旧	済	済	●	－	長寿命	C	B	C	C	50								
84		豊井小学校	普通教室棟	012		小学校	校舎	RC	2	1,736	1979	S54	41	旧	済	済	●	－	長寿命	C	B	C	C	50								
85		豊井小学校	屋内運動場	015		小学校	体育館	S	1	805	1985	S60	35	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
86		豊井小学校	体育館用具室他	016		小学校	体育館	S	1	128	1985	S60	35	新			－	－	長寿命	B	B	B	B	75								
87		豊井小学校	機械室・更衣・便所	017		小学校	校舎	RC	1	91	2003	H15	17	新			－	－	長寿命	B	B	A	A	91								
88		永田小学校	教室棟	001		小学校	校舎	RC	2	2,809	1981	S56	39	旧	済	－	●	－	長寿命	C	B	B	B	72								
89		永田小学校	屋内運動場	002		小学校	体育館	S	2	838	1981	S56	39	旧	済	済	－	－	長寿命	D	B	C	C	48								

〈中学校〉

中学校4校31棟について調査を実施しました。

調査では下表のとおり、屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備について、目視状況や全面的な改修年からの経過年数を基本に、A、B、C、Dの4段階で評価しました。全体的にA、B評価が多くみられますが、今後は、劣化が進行しないような対策を講じていきます。

建物情報一覧表

建物情報一覧表

築50年以上

築30年以上

基準

2020

A:概ね良好

B:部分的に劣化

C:広範囲に劣化

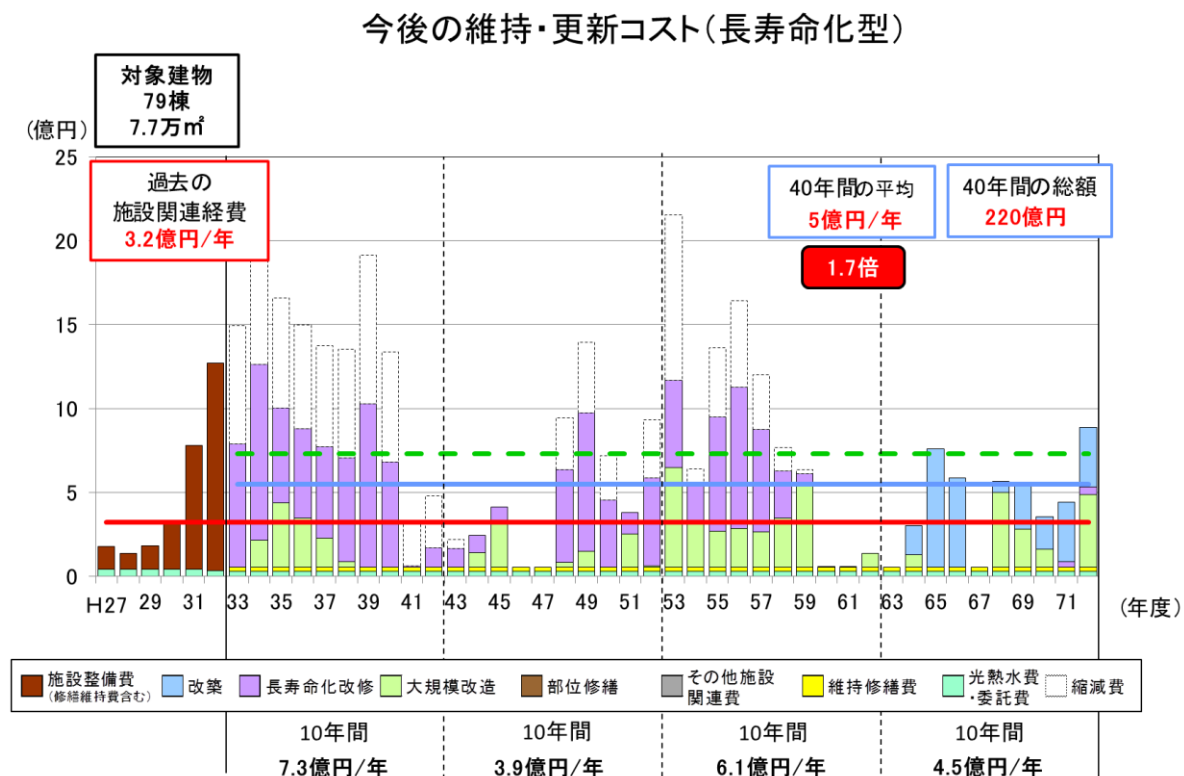
E:早急に対応する必要がある

建物基本情報											構造躯体の健全性				劣化状況評価							備考					
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	固定 資産 台帳 番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上		電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100満 点)		
						学校種 別	建物用 途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮 強度 (N/㎡)								試算上 の区分	
93		南宮中学校	武道場	024		中学校	武道場	S	1	689	1979	S54	41	旧			-	-	長寿命	C	B	C	C	C	50		
95		南宮中学校	技術家庭科棟	029		中学校	校舎	RC	3	1,113	1996	H8	24	新			R2	27.2	長寿命	A	A	B	B	B	84		
96		南宮中学校	屋内運動場	030		中学校	体育館	RC	2	1,382	1996	H8	24	新			R2	35.9	長寿命	B	A	B	B	B	82		
97		南宮中学校	普通教室棟	033		中学校	校舎	RC	3	3,611	1996	H8	24	新			R2	41.1	長寿命	A	A	B	B	B	84		
98		南宮中学校	フール更衣室・ 庫所	034		中学校	校舎	S	1	54	1996	H8	24	新			-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77		
99		南宮中学校	クラブハウス	035		中学校	体育館	RC	1	174	1996	H8	24	新			-	-	長寿命	B	A	B	B	B	82		
100		南宮中学校	管理特別教室 棟	036		中学校	校舎	RC	1	3,114	1997	H9	23	新			R2	37.3	長寿命	B	B	B	B	B	75		
101		南宮中学校	渡り廊下	037		中学校	校舎	S	1	105	1997	H9	23	新			-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84		
102		南宮中学校	昇降口棟	038		中学校	校舎	RC	3	1,235	1998	H10	22	新			R2	22.9	長寿命	A	A	B	B	B	84		
103		南宮中学校	武道場	039		中学校	武道場	S	2	507	2006	H18	14	新			-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
104		中野平中学校	普通・特別・管 理教室棟	026		中学校	校舎	RC	3	6,170	2000	H12	20	新			R2	41.4	長寿命	B	A	B	B	B	82		
105		中野平中学校	屋内運動場	027		中学校	体育館	RC	2	1,492	2002	H14	18	新			R2	38	長寿命	A	A	A	A	A	100		
106		中野平中学校	武道場	028		中学校	武道場	S	1	576	2002	H14	18	新			-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
107		中野平中学校	器具・機械室・ 更衣・庫所・ フール棟・イン テリア棟	029		中学校	校舎	RC	1	114	2002	H14	18	新			-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91		
109		中野平中学校	武道場	031		中学校	校舎	RC	1	107	2002	H14	18	新			-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
112		高社中学校	武道場	014		中学校	武道場	RC	1	360	1976	S51	44	旧			●	-	長寿命	B	C	C	C	C	43		
113		高社中学校	用具室	014		中学校	武道場	S	1	52	1976	S51	44	旧			-	-	長寿命	B	C	C	C	C	43		
115		高社中学校	管理特別教室 棟	039		中学校	校舎	RC	3	3,491	2003	H15	17	新			R2	33.3	長寿命	A	A	A	A	A	100		
116		高社中学校	地域連携	040		中学校	校舎	RC	1	211	2003	H15	17	新			R2	33.3	長寿命	A	A	A	A	A	100		
117		高社中学校	教室棟	041		中学校	校舎	RC	3	1,703	2003	H15	17	新			R2	33.3	長寿命	A	A	A	A	A	100		
118		高社中学校	屋内運動場	043		中学校	体育館	RC	2	1,328	2004	H16	16	新			R2	33.3	長寿命	A	A	A	A	A	100		
119		高社中学校	トレーニングス ペース	043		中学校	校舎	RC	2	781	2004	H16	16	新			R2	33.3	長寿命	A	A	A	A	A	100		
120		高社中学校	技術科棟	044		中学校	校舎	RC	2	611	2005	H17	15	新			R2	33.3	長寿命	A	B	A	A	A	93		
121		高社中学校	武道場	044		中学校	武道場	RC	2	555	2005	H17	15	新			R2	33.3	長寿命	A	B	A	A	A	93		
126		豊田中学校	特別教室棟	001		中学校	校舎	RC	2	1,248	1972	S47	48	旧	済	-	●	-	長寿命	A	B	A	A	B	90		
127		豊田中学校	普通教室棟	002		中学校	校舎	RC	2	2,528	1973	S48	47	旧	済	-	●	-	長寿命	A	B	A	A	B	90		
128		豊田中学校	校長室前便所	002		中学校	校舎	RC	1	9	2005	H17	15	新			-	-	長寿命	A	B	A	A	B	90		
130		豊田中学校	渡り廊下	004		中学校	校舎	S	2	35	1973	S48	47	旧	済	済	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93		
131		豊田中学校	屋内運動場	006		中学校	体育館	S	2	1,080	1973	S48	47	旧			-	-	長寿命	B	B	C	C	C	53		
132		高社小学校	プール付属棟			小学校	校舎	W	1	61	2019	H31	1	新			-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		H31年改築
133		高社小学校	EV・トイレ棟			小学校	校舎	S	3	157	2020	H32	0	新			-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		R2年増築

(2) 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

建て替え中心から長寿命化に切り替えていくためには、計画的に機能向上と機能回復に向けた修繕・改修を実施する必要があります。

建物を長寿命化した場合、今後40年間の維持・更新コストは総額220億円（5億円/年）となり、従来の建て替え中心の場合の292億円（7.3億円/年）より総額72億円（2.3億円/年）、約32%の縮減となります。ただし、過去の施設関連経費3.2億円/年に対して、まだ1.7倍のコストがかかるため、長寿命化だけでは今後の財政負担に対応できないので、更なるコスト削減をしていかなければならない状況です。



※過去の施設関連経費には光熱水費約42,000千円/年を含みます。

5 学校施設整備の基本的な方針等

(1) 学校施設の規模・配置計画等の方針

小中学校については、「中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針」に基づき適正配置を進めます。適正配置後も存続する校舎等は、計画的な修繕・改修を行います。その校舎等に余裕教室が生じたときは、放課後児童クラブ等との複合化・多機能化を進めます。

また、統合により利用されなくなった校舎等は、基本的には市の施設としては保有せず、民間活用による地域活性化等の政策推進を進めていきます。

(2) 学校施設改修等の基本方針

「中野市公共施設等総合管理計画」の基本方針の考え方を考慮し、国、県の方針・施策を踏まえ学校施設改修を実施することを基本とします。

基本方針1：資産総量の最適化

適正な市民サービスを持続的に維持していくため、人口動態や社会情勢を踏まえた、公共施設の最適な規模・機能等を検討するとともに、施設統合等の集約化や民間への移管などの推進により、将来財政負担の軽減に向けた資産総量の適正化を図ります。

また、インフラ施設については、施設種類ごとの特性や経営的な視点を踏まえ、市民の暮らしや経済活動、地域社会を支える基盤として、予防保全型の管理による維持管理・向上に取り組めます。

基本方針2：長寿命化の推進

今後も利活用を行う施設については、公共施設等のそれぞれの特性に応じた計画的な予防保全により、施設性能の維持向上、ライフサイクルコストの縮減及び将来財政負担の平準化に取り組めながら長寿命化を行います。

基本方針3：更新費用等の財源確保

維持管理コストの縮減に向け、PPP、PFI方式など民間活力の導入を検討するとともに、売却などの可能な施設や財産の積極的かつ適正な処分、さらに受益者の適正な負担などについても検討しながら、更新費用等の財源確保に努めます。

6 学校施設整備の実施計画

(1) 実施計画の基本的な考え方

児童生徒数の推移と適正配置、通学区域の設定や小中一貫教育の課題や検証を踏まえ、本計画期間の前期5ヵ年においては、小学校7校（豊井・永田小が令和3年4月に豊田小に統合）、中学校4校の施設規模・配置を維持することとし、5ヵ年の学校施設整備の実施計画を策定していきます。

今後の施設整備にあたっては、中野市立小学校及び中学校適正規模基本方針に基づき、小学校においては、1学年2学級以上、中学校においては1学年3学級以上、学級数及び1学級当たりの児童生徒数は、長野県の学級編制基準の30人規模学級とするとされているた

め、その基準を目安とし適正な配置を検討するとともに、児童生徒数を踏まえた減築、集約化や他の施設との複合化、余裕教室の有効活用も合わせ検討します。

今後、長期の財政状況の見通しや実効性の検証を行うとともに、児童生徒数の状況や教育課題等への対応なども踏まえ随時見直しを行い老朽化対策の推進を図ります。

① 施設改修全般

長寿命化対策を推進するにあたっては、全体的な劣化を改善する大規模改修（長寿命化改修）を基本的な考えとし、その他、部分的に緊急性のある劣化については、優先度を判断し安全性を確保するための修繕を行います。

② 校舎（付属棟を含む）

- ・建物の耐久性に大きな影響を与える屋上防水や外壁補修などの外装部を改修する予防保全

- ・長寿命化及び学校施設に求められる質的な整備を目的とする大規模改修
上記の改修を推進することにより、長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図り、建物を安全で快適に利用できる期間の延長に努めます。

③ 安全で快適な学習環境整備（学校施設の防災機能強化）

児童・生徒にとって安全で快適な学習環境の提供及び学校施設の防災機能強化のため、次の点について重点的な整備に努めます。

- ・劣化が著しく児童生徒の生活環境を確保するために必要なサニタリー等（トイレ給排水設備）の整備

④ 体育館

耐震改修工事、非構造部材脱落防止工事が完了していることから、今後定期的に屋根・外壁の防水工事を実施し施設の長寿命化に努めます。

⑤ 給食コンテナ室

施設改修全般と同様の考え方に基づき長寿命化に努めます。

⑥ プール

これまで、一定の改修等を実施してきており、今後は、計画的な予防保全に努めます。また、大規模な改修が必要になった場合を想定し、市民プールの活用、プール施設の統合及び民間施設の利用を含め、学校プールのあり方について研究、検討及び実施していきます。

(2) 改修等の優先順位の考え方

実施計画の策定にあたっての優先順位の考え方については、次の点を考慮し決定していきます。

- ・総合劣化度の結果
- ・建築年度
- ・過去の改修経過等

トイレ改修、バリアフリー化、屋根防水改修及び外壁改修については、生活環境向上や耐

久性の観点から優先的に実施することとします。

大規模改修は、基本的に棟単位として長寿命化を図ります。

7 長寿命化計画の継続的運用方針

(1) 情報基盤の整備と活用

本計画の策定に先立ち、文部科学省より提示された「学校施設の長寿命化策定に係る解説書付属 Excel ソフト」及び「公共施設マネジメントシステム」を活用して、建物情報一覧表・築年別整備状況・コスト試算を一元管理します。

(2) 推進体制等の整備

学校施設長寿命化計画を継続的に運用していくために、教育委員会事務局学校教育課を中心に公共施設マネジメントシステムを行う政策情報課及び市の財政や公有財産を管理する財政課等と連携し、全庁的な体制で取り組んでいくものとします。

また、学校施設の維持管理については、教職員による日常点検や管理業務委託による各種点検報告書を活用して、不具合箇所の早期把握と修繕対応を図っていきます。

(3) フォローアップ

「総合管理計画」に基づき、学校施設管理における複数年次かつ継続的な長期契約の最初の指針として、「中野市立小中学校長寿命化計画」を策定しました。この計画は5年毎に見直しを実施するとともに、事業の進捗状況、建物躯体の健全性、建物躯体以外の劣化状況等を反映し、必要に応じて適宜見直しを図っていきます。